

令和 4 年度大阪府社会教育研究会議について

趣旨： 府内の市町村社会教育委員をはじめ社会教育の関係者が一堂に会し、社会教育委員の職責及び社会教育の推進方策並びに社会教育行政の課題について研究協議を行うことにより、社会教育委員等の資質の向上を図るとともに、大阪府の社会教育の振興に役立てることを目的とする。

対象： 大阪府社会教育委員、市町村社会教育委員、社会教育関係職員 等

形式： ①講演 ②グループ協議

時期： 12 月頃（予定）

R4 研究テーマについて（案）：

- 地域の防災活動と社会教育
  - 被害を最小限に抑えるための地域においてできる備え
  - 地域のリーダーとして、意見のとりまとめ、公的機関などとの調整
  - 自主防災組織、自治会や消防団など地域の様々なコミュニティにおける防災活動
  - これらを充実、発展させるために社会教育ができること
  
- 社会教育委員の活動
  - 社会教育振興のために社会教育委員が果たす役割
  - 各地区の社会教育委員の活動事例
  
- コミュニティ・スクール
  - 教育コミュニティづくりにおける地域と学校の連携・協働する活動事例

その他の研究テーマや講師について

## 【参考】

H27 年度～R3 年度 大阪府社会教育研究会議

年度	内容	講師等（敬称略）
令和3年度	近畿大会と合同実施	
令和2年度	近畿大会と合同実施 （※コロナのため令和3年度へ延期）	
H31 年度	・報告「家庭教育支援」 ・講演「家庭教育支援について」 （※コロナのため中止）	泉大津市教育委員会 家庭教育支援チーム リーダー 芦澤 万里子
H30 年度	・講演「地域を学びの場とするために社会教育委員ができること～貧困の連鎖を防止し学習支援に寄与する学校と地域協働による開発的福祉教育実践研究～」	大教大 教授 新崎 国広
H29 年度	・情報提供「文科省の組織改編について」 ①社会教育委員（設置状況、人数、会議の数等） ②社会教育（委員）が関わっていく課題 ③課題解決に向けて個々および社会教育委員の役割や手段について学ぶ ④これから社会教育委員ができることについて、高島市の事例を踏まえながらの話 ・講演「社会教育の推進のためにできること～社会教育委員の役割～」	滋賀県立大学 非常勤講師 小林 忠伸
H28 年度	・調査結果報告「府内市町村の社会教育委員及び社会教育委員会議の現状について」 ・講演「今、社会教育が求められていること～社会教育委員ができること～」	大阪樟蔭女子大 教授 萩原 雅也
H27 年度	・講演「だれもが独りにならない地域社会をめざして～さらなる多様なつながりによる教育コミュニティづくり～」 ・事例報告「子育て・孫育てフェスタ ～笑顔になれる1日～」	和歌山大 教授 村田 和子 河内長野市社会教育 委員 大谷 裕美子